

川上川・前深瀬川の環境についての 意見と再質問

小山 公久

基礎的な生物、生態系の資料が、未だ示されていらないなかで、私の意見を述べます。

第1に、事前調査 まったく不十分 しか行われていない。

第2に、どこも いかかわらず、取り戻す事のできない事が、すでに 行われて来た。

オオサンショウウオ

移転実験と称して68匹を、移転先の工サになる生物調査、環境条件検討に必要な生態学調査も簡単にしか行なっておらず、ぶらつけ本番的に移している。普通 数匹から行うものである。

移転先の環境条件を整えたと言っているが、あまりにもおそまつの一言。

移転実験が成功していると主張するから世界的な大成果なので、経過論文を毎年発表していただきたい。

図 7.3.2 各河川におけるオオサンショウウオの生育密度の比較

なる、低レベルな、比較できない、別々の調査方法の結果を比較図にする様な事は止めて下さい。

1998
H10年度から強制移転をしておりますが、
移転先の餌となる魚類、底生生物の事前調査を
行われたのか、食物連鎖、必要量等の評価、検討
が行われたのなら、明らかにしてほしい。

又、住むための環境整備も整ったと言うならば、
その結果、餌の量が増えたのか、何か高くなったのか
を明らかにしたい。事前調査も含めて適切な
調査は、ほとんど行われずして、単に移転
させたばかりではないか？

位置を知らせる電波発信装置を取りつけた
オオサンショウウオは、その後どうなっているのか。

又、装置は現在取りはずしているのか、着けたまま
なのか？

保護池と称して強制収容して、今まで食べた事
ほとんど無かったという金魚などを餌に与える事
は止めて下さい。

現在成体は何匹収容しているのですか、最長
期間は何カ月ですか。一匹当たりの面積はいくらですか。
産卵したうち、何匹生存しているのですか。

その飼育はどんなに行われているのですか。

専門家でもない、河川事務所の職員が片手間に
やって来て、管理しているだけでいいのですか？

自由に歩ける野生生物を閉込める事はただちに
中止して下さい。元の川に返して、まず基本の
この川での自然生態観察を積み重ねて下さい。

この間ほとんど行っていないではないか？

ダム湖内でも生存できると主張されたが、印や
幼生が湖内でも生育できると言う専門家
おられるのなら、お名前をお教え願います。

大雨で流されてきた幼生は生き残れる
のですね。

次は、ツボカビ症の検査実施してはいるのに
「2007年6月以前も以後も前深瀬川流域で
ツボカビ症と思われる両生類は確認されて
おりません。」と言うのか。

1996年8年から捕獲調査したオオサンショウウオについて
といたが、ないと確認されたのか。 判定者名を
明らかにして下さい。

オオタカ

ダム水設計画地を餌場にしていた3つが
の内、すでに2つがいか、1つなくなっている様ですが、
この間の樹木伐採、家取り壊し、道路工事等
ダムの工事が原因ではないと主張されてますが、
ならば、何が原因なのか？答えてない。

そして、保全対象種にしていない。

事前工事で追い出して、保全しようもない
状態になりつつある。

ひどい事態が進行している。

水質

オオサンショウウオの住んでいない 比奈知川を
検証ダムに設定して、どうして フロランクトン等
クロロフィル等の予測が可能なのか、生態学として
理解できない。オオサンショウウオのいる河川の
ダムで行うべきだ。

流れ途中でいる水を、ダムで堰^{せき}とめて滞留せ
てしまうのだから、種々の環境破壊が行われる。

COD、フロランクトン(指標としてクロロフィル測定)、
大巾増加。水温変化。溶存酸素量減少等
環境が悪化するとは「当然の事だから記載する
必要はない」として、記載をしないのは、おかしい。
キチッとマイナス面も記述し、その上で対策
を行えば、少し改善できる点がある、と主張せよ。
それでも水質は大巾に悪化する。

アコエ、赤潮対策として、深層曝気、及び残層
循環設備 効果あるのなら、青蓮寺ダム、奈良県管
ダムにも設置すべきではないでしょうか。

川上ダムにおける環境に関する3つの委員会、会議の
報告、まともな調査報告書、検討した内容を、毎年
地元住民への説明も含めて、行う責務があると思
うが、なぜ、断片的な図表しか公表されてない
のですか。

2004年 木津川上流住民対話集会での、私の質問に対しても、まともな回答、資料提出が行われていない。

例えば、ゴルフ場などの大規模開発による森林伐採で、木津川流域で大量に失われた。保水能力を高め、土壌流失を防ぐ為の緑の回復はほとんど行われていない。

失われた森林面積の質問に対しては、大規模開発が終った以後の1982年からのデータを示した。「森林の保存については関係各機関と連携していきたい」と、お茶をにごす回答でなく、農水省と〇月〇日に打ち合わせ会議を持って、〇年度事業で△△地区に〇〇ヘクタールの植樹を行う事にした、という回答を行って下さい。

同じく、大村神社や名居神社に地震の神様が祭られている理由、岩倉という地名の由来などの歴史については「今後調査していきたい」との答だが、調査されましたか。調査の計画盛り込まれてない。

この地は、旧石器時代、縄文草創期の遺物が出、旧石器時代から人類が活躍した地域です。上流の布引開拓地遺跡では縄文石器に続いて、弥生時代の土器、土鍬が発見されており、すでに高地で魚を取って暮らしていた事がうかがわれる、貴重な地です。

太古の昔から、河を大切にしてきた川の民、

山の民の地だった、とても重要な、歴史的な地域
です。

そして比土銅鐸、息速別命墓は、大和朝廷成立
との関わり、そして南部地域-伊勢神宮領-六箇山
との関係などの研究によって、オサニシヨウウオが
生育する豊かな自然、森と川が保たれた謎が
解き明かされる。歴史的・民俗学的にも貴重
な、^{かなめ}記してはならない要の聖地と言います。

オサニシヨウウオを元に戻し、緑も回復して、
子供達にも教えられる自然観察、国立公園として
世界遺産として、大切に人類全体の宝に
しましょう。

ホタルもすばらしいですよ。